



El Primero 50周年記念のグランドフィナーレ、ジュネーブで開催

2019年は世界初の高振動自動巻クロノグラフ、El Primeroにとって記念すべき年でした。ゼニス は年間を通じて、この50周年記念をさまざまな場で祝ってきました。星をいただくブランド、ゼニスはRevivalシリーズを通じてアイコンのEl Primeroタイムピースの存在を新たにアピール。世界ツアーの企画「グルニエ クラブ」ではプレス関係者、お客様、ブランドの友人たちが世界各地の珍しいスポットに集い、これを祝福しました。そして最後に時計製造の中心地ジュネーブで行われた数日間にわたるファイナルイベントを通じて、El Primero50周年記念の祝賀ツアーは最終局面を迎えました。

世界各地からジュネーブのオークションと時計の発表会に集まったコレクターの皆様を前に、ゼニスは二つの歴史的El Primeroユニークモデルをオークションに出品しました。どちらの収益も慈善団体に寄付されます。

ラ・レゼルブ・ホテルでのフィリップス「ジュネーブウォッチオークション X」に出品されたのは初のプラチナ製のユニークピース、El Primero A386。ラピスラズリダイヤルを組み合わせたA386のこのプレシャスバージョンは250,000スイスフランで落札されました。このアニバーサリー ユニークピースの収益は、世界児童がんネットワークの一部である非営利団体 Zoé4lifeに寄付されます。

一方、ジュネーブのホテル・デ・ベルグでは、クリスティーヌがビエンナーレ2019年オンリーウォッチ チャリティーオークションを行いました。この機会にゼニスはユニークピースEl Primero Revival を発表。伝説のトリコロール クロノグラフのデザインを復元した特別なワンオフダイヤルを組み合わせ、2019年オンリーウォッチのオフィシャルカラーであるスカイブルーのタッチを添えています。このユニークピースは75,000スイスフランで落札され、その収益はすべてモナコアソシエーションに寄付されます。

グルニエ クラブ、グローバルな祝福

El Primeroの50周年記念を祝し、ゼニスは今年初めから世界をまわるグルニエ クラブ ワールドツアーを開催してきました。毎月別の都市で行われるグルニエ クラブのイベントには、毎回50名の地域の招待客が集い、記念的なスポットや現代アート美術館、画廊などでアニバーサリーを祝いました。シャルル・ヴェルモがEl Primeroの図面を大切に隠して保存した屋根裏部屋にちなんで名づけられたグルニエ(屋根裏)クラブは、希少なレガシーを守り未来に伝えるこのキャリアの発展を祈るものです。いくつかのイベントにはミッシェル・ヴェルモも参加し、今日のゼニスと同様、常に革新を求めていた父の逸話やEl Primeroの時計師たちについて、懐かしそうにまた情熱的に語りました。ジュネーブはこのグルニエ クラブ世界ツアーの最終ステップであり、ゼニスの生まれたスイスのこの地で、地域と世界中から集まった招待客たちが、初の高振動自動巻クロノグラフキャリアの輝かしいアニバーサリーを祝いました。

シャルル・ヴェルモ、ある英雄

El Primeroの今日の存在は、この有名なキャリアの存続に大きく貢献したある人物なくしてはあり得なかったでしょう。それはシャルル・ヴェルモです。

ヴェルモは、50 年前に El Primero ムーブメントの最初のロットが製造された時から関わった当時の時計師の一人です。El Primero キャリアの精神的な父と呼んでも良いでしょう。クォーツムーブメントの台頭により、1975 年にEl Primero の製造中止が決定された時、ヴェルモは将来ゼニスがこの希少なムーブメントを再び製造することを決めた時のため、その将来の世代のために El Primero をひそかに保存することを考えました。シャルル・ヴェルモは、El Primero ムーブメントの製造に必要なすべての図面、ツール、部品の一式をひっそりと集め、これをゼニス マニュファクチュールの屋根裏部屋の奥の壁を隔てた場所に安全に保管したのです。いつの日か発見されることを待つ



イムカプセルのように、この屋根裏部屋は El Primero の生きた記憶として将来のブランドを見守る存在でした。10年後に El Primero が命を吹き返すことになった時、ヴェルモの勇敢な行動は製造に必要なすべての基盤を提供したのです。ゼニス マニュファクチュールの見学者は、この屋根裏部屋に足を踏み入れ、インタラクティブ見学ツアー「モンド・エトワレ」でタイムスリップすることができます。

ゼニスは El Primero50 周年記念イベントにおいて、ヴェルモの勇気と行動を讃える記念作品が生まれました。スイスのコミック作家コゼイと提携し、ゼニスはヴィンテージスタイルのコミックシリーズを発表しました。この中でヴェルモが当時、どのように決定に反抗しブランドの未来のために El Primero を守る行動をとったかが描かれています。コミックのオリジナルデッサンはマニュファクチュールで展示され、デジタルバージョンがゼニスの ウェブサイトで発表される予定です。

ゼニス: 未来の時計づくり

イノベーションの星を掲げるゼニスは、通常 30 個以上の部品で構成される調整機構を単一部品のシリコンオシレーターに置きかえた DEFY Inventor、1/100 秒精度のクロノグラフ DEFY El Primero 21 などを始めとする同社のウォッチに、優れた社内開発製造のムーブメントを搭載。1865 年の創立以来、ゼニスは精度と革新を常に探求し続けています。振動数毎時 36,000 のキャリバー“El Primero”は、自動巻クロノグラフキャリバーで初めてロット製造されたものです。常に一歩先を歩むゼニスは、希少なレガシーをベースに新たな性能基準と感性に満ちたデザインを生み出してきました。スイスの時計製造の未来をリードするゼニスは、夜空の星に思いを馳せ、悠久の時そのものに挑戦する人々とともに歩んでいきます。